

正福寺報

令和2年 秋彼岸号

臨濟宗 円覚寺派
住職 松原 行樹
TEL 045-811-3800
FAX 045-811-6304
shouhukuji@nifty.com

〒245-0053 横浜市戸塚区上矢部町340

<http://shouhukuji.com/>

善いことをしましよ

正福寺住職 松原行樹 ぎょうじゆ

ありとある

悪をなさず

ありとある

善きことは

身をもって行い

おのれのこころを

きよめんこそ

諸仏のみ教えなり

『法句経』一八三

お釈迦様のお言葉です。「あらゆる悪をなさず、あらゆる善をなして、こころを浄（きよ）めよ」といったところでしょうか。

「そんなことはわかっているよ」と言いたいところですが、さて皆さんは実行できているでしょうか。昔、中国に鳥窠（ちようか）という、いつも木の上で坐禅をしている

和尚に、詩人の白居易（はつきよい）が質問したときのことです。

白居易「仏の教えとは何ですか？」

鳥窠「あらゆる悪をなさず、あらゆる善をなすこと」

白居易「そんなことは三歳の童子でもわかっています」

鳥窠「三歳の童子でも知っている。

がしかし、白髪の老人でも実行できていない」

何とも痛快な鳥窠和尚のお言葉。では、善いこととは何でしょうか。難しいところですが、見返りを求めない、自分のしてほしくないことを人にはしらないなど、かたよらず、とらわれず、こだわりすぎず、頭で考えてばかりではなくて、実際に行動することが、諸仏のみ教えなのではないかと思うのです。